

平成30年度市民活動助成事業 審査結果

■平成30年度 市民活動助成事業（スタート助成）

優先順位	事業名	団体名	採択の適否	助成金額(円)	付帯意見又は理由
1	こども福祉フェスタ事業	Familink★	適	100,000	-
2	食を通じての多世代交流事業	小金ほのぼの食堂の会	適	90,000	-
3	笑劇で施設利用高齢者を元気にする事業	浅間台笑劇研究部	適	100,000	-
3	「甚左衛門の森」保全育成事業	松戸里やま応援団「甚左衛門の森の会」	適	100,000	-
5	世代を超えた交流ができる地域コミュニティの場をつくる事業	明地区こあら食堂の会	適	100,000	-
6	地域猫ってなんだろう？野良猫トラブルなくそう事業	動物福祉団体いのち	適	100,000	<付帯意見> 「地域猫活動」を知る映画鑑賞会は活動の仲間を増やす好機ともなるので、積極的に活用し、活動の裾野が広がることを期待します。
7	音楽活動によるまちの活性化事業	松戸合唱まちづくり同好会	適	100,000	-
8	無塩パン普及事業	数値調理会	適	100,000	<付帯意見> 無塩パンの食生活を普及していくために、無塩パンを美味しく食べられるよう、副食やディップを研究し事業展開してほしい。

9	子供の居場所からの発信による地域ネットワーク構築事業	さくら広場の会	適	100,000	<付帯意見> 子どもたちが楽しみにする工作教室や、ワークショップなどが無事に催されるように、子どもたちの安全管理に注意して体制を整えてほしい。 併せて、万が一に備えて行事保険などの加入を検討してほしい。
10	シニア世代生き生き地域資源マップ作り事業	ほっとする街を考える会kinari	適	58,000	-
-	音楽活動による「心の支え」事業	リラの友 松戸	否	100,000	<不採択理由> 歌う音楽祭を催す際に、予算の大半を占めているプロのミュージシャンや司会者を起用することについての有効性が不明確であるため。 <付帯意見> これまでの団体の個性と力を大切に活動を展開されることを期待する。

■平成30年度 市民活動助成事業（ステップアップ助成）

優先順位	事業名	団体名	採択の適否	助成金額(円)	付帯意見又は理由
1	「笑顔のお節介推進活動」事業	介護・認知症の家族と歩む会・松戸	適	200,000	-